

**日本共産党**  
**すみだ区議団ニュース**  
 第501号  
 発行 日本共産党墨田区議会議員団  
 発行責任者：高柳東彦／編集責任者：としま剛  
 発行所 墨田区吾妻橋1-23-20 ☎直通5608-6326  
 墨田区役所16階 日本共産党区議会控室

# 減らない年金へ、消費税10%の中止 園外保育等の安全対策強化などを迫る

## 日本共産党 高柳東彦区議が代表質問



代表質問を行う高柳東彦区議(6月21日、区議会本会議場)

4月の区長・区議選後、初の定例会となる墨田区議会6月議会が、6月13日から7月5日までの日程で開かれました。21日には、高柳東彦区議が日本共産党の代表質問に立ち、①年金問題と消費税増税問題、②学校給食費の無償化、③国民健康保険料の引き下げ、④保育園等の園外活動の安全対策などについて、山本区長と加藤教育長の見解を質しました。25日には、としま剛区議が一般質問を行いました。(記事2面に)

また、日本共産党区議団は、条例案や陳情の審査などで積極的な論戦を展開しました。

### マクロ経済スライドを廃止し、「減らない年金」の実現を

**高柳** 「年金収入と支出の差が月5万5千円あり、30年間で2千万円不足するため蓄えが必要」との金融庁の報告書と安倍政権の対応に、国民の怒りが広がっている。わが党は、マクロ経済スライドを廃止して、「減らない年金」にするよう、重要と認識している。

**区長** 給付と負担のバランスを維持することは、持続可能で安心できる年金制度を支えるうえで重要と認識している。

### 消費税10%増税は中止し「くらしに希望」がもてる政策を

**高柳** 区の商店数と工場数も、消費税の導入以降、急激に減っている。消費増税は、社会保障の財源どころか、法人税減税の穴埋めなどに使われてしまった。わが党は、最低賃金の引き上げ、国保料や介護保険料の大幅値下げ、大学授業料の値下げなど、くらしに希望の持てる経済政策を提案して

いる。財源も、富裕層と大企業に自分の負担を求めれば確保できる。区も消費増税の中止と、経済政策の転換を国に要請すべき。

**区長** 景気の動向や区民生活の状況については注視していく。消費税率引き上げの中止を国に要請する考えはない。

### 学校給食費の無償化めざし 就学援助基準の引き上げを

**高柳** 家庭の経済状況に関わらず、すべての子どもに給食を提供することは、子どもたちの健全な成長にとって、子育て支援や少子化対策としても重要。世田谷区では、就学援助の対象を給食費については、生保基準の2.06倍に引き上げた。本区も、就学援助基準を拡充し、給食費の無償化を進めていくべきだ。

**教育長** 就学援助は、現在の基準が妥当であると考えているが、今後とも国や都、他都市の動向を注視していく。

### 高すぎる国保料の引き下げへ 子どもの均等割の軽減を

**高柳** 国保料の通知に、4日間で12-13件の苦情や抗議があった。高い保険料を押しつけることは許せない。特に、子どもの均等割の減額など、多子世帯への負担軽減が必要だ。区長会として実施するよう求める。

**区長** 特別区長会として、



### 錦糸体育館の利用料値上げに反対 緑減らす隅田公園再整備は見直しを

7月5日、条例案等の採決にあたり、山下ひろみ区議が反対する議案への討論を行いました。(写真)



総合体育館の管理運営条例の一部改正について、山下区議は「ランニングコースの利用料を支払って温浴施設だけを利用する人がいるので、330円から550円に引き上げ、温浴施設だけの利用を抑制しようとするもの。利用料は、なるべく安くすべきであり、このような理由で引き上げるべきではない」「ランニングで利用している人

たちにまで、値上げを押しつけるのは容認できない。温浴施設だけを利用している方々に個別の働きかけを強めるなどの対策を図るべき」と述べました。

隅田公園再整備に関する工事契約について、山下区議は「この再整備は、東武線高架下の活用策として、イベント広場の設置などが中心であり、約250本ある隅田公園の樹木を100本も切ってしまうことに批判の声が寄せられている」「イベント広場の部分はブロックではなく芝生にし、新たに樹木を植え芝生にし、緑を増やすべきだ。など、緑を増やすべきだ。この工事契約は撤回し、整備内容を再検討するよう」強く求めました。

### 園外保育などの安全確保 交通事故対策を早急に実施せよ

**高柳** 保育園等において、園外での遊びは子どもの発達にとって大切であり、その安全確保は極めて重要。各施設から危険箇所を出してもらい、関係者や警察、地域の協力もいただき、合同点検を早急に実施すべき。そのうえでガードレールなどの設置や信号機等の新設、歩車分離、歩道の確保、スクールゾーンと同様の交通規制を行う

「仮称キッズゾーン」の指定などの対策が必要だ。

**区長** 全施設に対して、散歩や園外活動等の移動経路の安全性や職員体制について、再確認を行うよう徹底を図った。今後は、警察署と連携して、区の所管部門および保育園等とも合同点検を実施し、ハードソフト両面から必要な対策を図っていく。



「1000万円も貯金できないのに、2000万円なんてとても無理」「1000万円安心だと言っておきながら、これでは詐欺だ」厚生年金だけでは老後資金が2000万円不足するとした金融庁の報告書に、国民の怒りが広がっています▼年金引き下げの仕組みマクロ経済スライドは、自民・公明政権が2004年の年金法改悪で導入したものの、年金額を決める際、物価・賃金が上昇しても、その分より年金引き上げ幅を低く抑え込み、実質的に削減するものです▼この「マクロ経済スライド」を廃止し、「減らない年金」にする日本共産党の提案に対し、安倍首相は「ばかげた案など」と否定。7兆円の財源が必要だと言いました。これは、今後さらに7兆円も削減されるとのこと。現在の基礎年金(国民年金)は40年間保険料を払って毎月6万5000円。それが約4万5000円にまで減る計算です。これではとても暮らせません▼日本共産党は、高額所得者優遇の保険料の見直しで年金財政の収入を1兆円増やす約200兆円にのぼる年金積立金を計画的に取り崩して活用する▼年金の支え手である現役労働者の賃上げなどで保険料収入と加入者を増やすことを提起しています。消費税増税とは別の財源を確保し、低収入の年金生活者の年金額の上乗せ給付も不可欠です。これらを第一歩に、最低保障年金制度の確立など抜本的改革をすすめます。年金は老後の暮らしの支えであるだけでなく高齢者の消費増につながら、地域経済にも貢献します。真に安心できる年金を実現するため、力を合わせましょう。



# 熱中症対策、紙おむつの園内処理など 高齢者施策や子育て支援の充実を

## としま剛区議が一般質問



一般質問を行う、としま剛区議  
(6月25日、区議会本会議場)

6月25日、としま剛区議が一般質問に立ち、①紙おむつの園内処理の実施、②補聴器助成の拡充、③高齢者の交通事故対策、④熱中症など夏の暑さ対策について、山本区長と加藤教育長に積極的な取り組みを迫りました。

### 保育園の使用済み紙おむつ 園内処理の早期実施を

**としま** 「使用済み紙おむつを持ってそのまま買い物することには抵抗がある」、「衛生面で問題がある」などの声が多数ある。23区中9区がすでに園内処理を行い、8区が検討している。園内処理は約1200万円で実施

できる。補正予算を組むなど早急に実施すべき。

**区長** 衛生面での検証、布おむつの無償貸出制度との整合、費用負担のあり方等の検討を経たうえで、慎重に判断したい。

### 高齢者の難聴対策で実態調査を 補聴器助成は実態に合わせ増額を

**としま** ①わが党は、補聴器の購入助成など、聞こえの支援を提案してきた。補聴器を利用していない理由の把握など、実態調査を行うべき。

**区長** ①区内実態調査は考えていないが、民間事業者などからの聞き取りにより実態把握に努める。

②機能的には4万円程度の補聴器が助成制度に適用すると判断し、その半額を限度額に設定している。

### 高齢者の交通事故防止へ 免許自主返納への支援策 循環バスの利便性向上を

**としま** ①免許返納をした方に、区内循環バスの無料パス・割引パスを一定期間、交付するなどの取り組みを。②高齢者の気軽な移動手段として、循環バスのルート増設や双方向の運行を図るべき。

**区長** ①「高齢者運転免許自主返納サポート協議会」の加盟店などで特典が受けられることを周知していく。②令和4年度からの次期運行協定に向け、検討を進めていく。

### 選択的夫婦別姓制度の 国会審議の推進を求める陳情 全会一致で採択

「選択的夫婦別姓制度について国会審議の推進を求める意見書の提出に関する」陳情が、立花在住の区民の方から提出され、7月2日の企画総務委員会で審査されました。

日本共産党の高柳東彦区議は、「選択的夫婦別姓への民法改正は多様性を認め、個人の尊重を進める一歩になる。女性の職業上の姓の維持が容易になることや、少子化の中で家族の姓(夫婦両方の姓)を存続させやすくなるなどの利点がある。わ

この陳情は全会一致で採択され、国会および政府に対して、意見書が提出されました。



### 熱中症予防の通知は65歳から 運動会やプールの熱中症対策を

**としま** ①区は、熱中症予防で対処法などが記載されたカードなどを送付している。良い取り組みだが、75歳以上のみ。65歳以上の方に送付すべき。

②住民税非課税世帯等に夏季の電気代補助制度をつくらべき。

③荒川区のように、エアコンの購入費・設置費の助成を実施すべき。

④小中学校のプールサイドの日陰対策でテント等の早期整備、耐熱性の床シートを敷くなどの対策を。

**区長** ①引き続き75歳以上の高齢者世帯に対して、啓発を行っていく。

②生活保護世帯に対する夏季加算の創設は、国に要望している。

③個人の資産形成につながるかなないので、現金給付型の補助事業は考えていない。

**教育長** ④日よけの増設は、簡易な日よけネット等の運用や、改築の機会に検討する。遮熱タイプの床シートへの改修を順次進めている。

#### 墨田区議会6月議会で議決された主な議案等と各党の態度

	共産	自民	公明	立憲	都ファ	オン	新す	絆	無	N国	結果
墨田区附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区総合体育館の管理運営に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区保育所等の利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区立幼稚園の保育料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文花子育てひろば新築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
隅田公園再整備工事(その2)請負契約	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
小梅橋架け替えその他工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
物品の買入れについて(防災備蓄品)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
東京都後期高齢者医療広域連合議員選挙における候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
選択的夫婦別姓制度について国会審議の推進を求める意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
沖縄・辺野古の新基地建設中止などを求める意見書の提出に関する陳情	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	不採択
「労働者協同組合法」の早期制定に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
児童虐待防止対策の更なる強化に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※「立憲」は「墨田区議会立憲民主党」、「都ファ」は「都民ファーストの会墨田区議団」、「オン」は「墨田オンブズマン」、「新す」は「新しいすみだ」、「絆」は「地域連合「すみだの絆」」、「無」は「無所属」、「N国」は「NHKから国民を守る党すみだ」の略。